

## Artist × Counterpart

2021年にスタートしたAIR日高村は参加者が日高村に14日間程度滞在し、

日高村に住む様々な方と出会い、交流を育むプログラムです。

滞在中に日高村で作られた農作物や美しい景観、古くから伝承されている文化や伝統といった魅力や価値に触れる事で、

参加者の価値観にも変化が生まれるかもしれません。

また滞在期間中に日高村で働く事で、働きながら制作活動をするのか？ アートから離れてみるのか？ 改めてアートについて深く考えるのか？

アーティストであることをすっかり忘れる時間にするのか？ それは参加者の自由です。



©2022年度に参加した五組のアーティストと受け入れ事業者の交流をご紹介します。

Airtist in Residence HIDAKA

### Counterpart 1

#### 柏井ファーム

辻本さんが滞在している期間中は台風シーズンのため毎日の作業というのがあまり無い時期でしたが、丁度台風が来たこともあって、男手が必要な台風対策の作業をやってもらえたのはとても助かりありがたかったです。こちらが望むことがわかったら、率先してしんどいことをやってくれ、とても真面目な方などというのが印象に残っています。「アーティスト」と聞くど洒落た感じのイメージでしたが、自分たちとそう変わらないなと思いました。作業中、手伝いに来てくれていた知人との会話を通じてどんなことをやっているアーティストなのか少し知ったのですが、もっと知る機会があるんじゃないかなと思います。せっかくの交流する機会なので、仕事をただ手伝ってもらっただけではなく、自分たちのしている仕事が若い人たちの感性ではどう受け取られたのか聞いてみたいです。そして、そのことを世の中やアーティストの周りの人達に発信していつもらえる事業になったらいいかなと思います。

柏井ファーム／作物をできるだけ自然な形で健康に育てることにこだわり、土壌を健康な状態に整えて少ない肥料や農薬で育てることができる「電子技法」でブドウを、高設栽培でイチゴを育てている。

### Counterpart 2

#### 日高みよし農園

今年はお二人のアーティストの方を受け入れましたが、それぞれタイプが違っていてとてもおもしろかったです。お一人は農業にもとても興味があってこの事業に参加していたので、作業の合間や昼食時にいろいろと農業についてもお話ししました。作業日数が短いとさせていただく仕事の幅も狭くなってしまいますし、ある程度作業していただく日数があつた方がコミュニケーションも取れていいなと思ったことです。受け入れたアーティストの方たちとは別の方のお話になるんですが、この事業で来ていた浅沼さんと奥澤さんが自分の住んでいる校区の小学校でパフォーマンスをしてくださると聞き、子どもと一緒に見に行きました。パフォーマンスもとてもよかったのですが、子どもたちにとって、日常では出会わないような方と出会ったり見たこともないものに触れるというようなこういう機会是非常にありがたいですし、とても大事ななあと感じました。そういった機会が来年度以降もあるといいなあと感じます。

日高みよし農園／糖度8度以上かつ酸味と甘みのバランスなどの厳しい審査基準をクリアした日高村発祥の“シュガートマト”を試行錯誤しながら栽培している。

### Counterpart 3

#### 壬生農園

今年には四人のアーティストの方を受け入れました。個々それぞれ様々でもとてもおもしろかったです。みなさんの“アーティスト”というお仕事、ご自身のやりたいことを自分で考えてやっていらっしゃるからか、こちらが望むことを伝えるとそれぞれが考えて動いてくださり、作業の理解や作業に慣れるのがとても早かったです。みなさん器用な方達で、人柄もとても良いですね。浅沼さんと奥澤さんが作業後に小学校でパフォーマンスの練習をするところを見せてもらったのですが、プロのアーティストの方が来てくれているんだなあと実感しました。作業面ではこの事業は非常に助かっています。欲を言うともう少し長い期間滞在して手伝ってもらえるとうれしいですね。数年事業を継続していく中で、以前この事業に参加したアーティストがもう一度滞在しに来るといったようなこともあると、受け入れるこちらとしては作業的にも助かるし、展開としてもおもしろいかなと思いました。

壬生農園／安心・安全を最優先に、低農薬で栽培したおいしく長持ちする生薬と無添加の加工品、みずみずしい土佐文旦を自社工房から全国へ直送している。